

# とともに・・・

R7. 9. 9

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

## 「よいよい 北杵築小学校にしよう」

### ～後期委員会活動スタート～

9月3日（水）、委員会引き継ぎ式がありました。本校は、4年生以上の子どもは、“運営委員会”“図書委員会”“放送委員会”“保健体育委員会”的4つの委員会にそれぞれ所属することになっており、学校への役立ちのために、活動を行っています。また、1年間を前期・後期と分けて、可能な限り他の委員会も経験することになっています。この日は、前期委員会の活動が終了し、新たに所属する後期委員会のスタートとなる節目の会となります。

会では、各委員会の新たな委員長4名が一人ずつ、後期活動の抱負を全校に語ってくれました。どの委員長も、「全校のみんなが楽しく思うように」「全校のみんなの健康・安全のために」等、全校児童がよりよい学校生活を送ることができるようにがんばりたいなどと、子どもたちが学校生活をよりよくするための役割を自覚し、責任をもって取り組もうとする気持ちが滲んだものでした。

最後に私から、「さらによりよい北杵築小学校にするために、新たなアイデアをたくさん出してください」と、委員会の子どもたちに投げかけました。私の方を見て、時にはうなずきながらしっかりお話を聴いていた子どもたちです。きっと素晴らしいアイデアを出してくれるのではないかと思います。今からとてもわくわくしています。



## 主体的に選択し、取り組む学びの姿が…

### ～6年生の教室で～

先週、6年生の自習に付き添いました。予定によるとこの時間は、自分が学習してみたいことにそれぞれが取り組む時間でした。

ある子は、社会で学んだ武士の時代のことを、自分の言葉でまとめています。またある子は、算数で学んだばかりの円の面積の問題を解き、復習に励んでいます。さらに別の子は、新札の顔となつた

“渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎”について、インターネットを活用しながら調べています。どの子も大変集中して取り組んでいます。

子ども個々の興味・関心に応じ、これまでの自分の学びを振り返りながら、学習課題や方法を主体的に選択し取り組む学びは、これから求めら



れる力であり、子どもたち一人一人の可能性を広げることにもつながります。またその分、子どもたちには、高い自己管理能力も求められます。

子どもたちにとって、このような時間も貴重な時間となります。

## 元気で前向きな気持ちへと

“レジリエンス”という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか。これは精神的な回復力のことです。

日々過ごしていれば、楽しくうれしい出来事もあれば、気持ちがすっきりしないことに直面することもあります。

子どもたちも同じです。友達とけんかをしてイライラしてしまったり、「どうしてあんなことを言ってしまったんだろう」と後悔してしまったり、おうちの方から叱られて落ち込んでしまうこともあるかもしれません。そのような時、ネガティブな気持ちを、元気で前向きな気持ちへと早く回復させたいものです。

そこで、スクールカウンセラーの先生を講師にお招きし、ネガティブな気持ちをストップさせる方法を、以下のように子どもたちに教えていただきました。

### ○気持ちを落ち着かせるための呼吸法

- ①鼻から息を吸う
- ②少し息を止める
- ③口からゆっくり吐く

### ○頭の中をめぐるネガティブな気持ちを止める方法

- ①頭の中でストップさせる号令をかける
- ②自分の心地よいものを想像する

子どもさんがネガティブな気持ちになっているなと思われるときは、親子で行ってみてはいかがでしょう。

## 充実した学びに向けて

8月22日（木）、第1回学力向上会議並びに第2回学校運営協議会を開催いたしました。学力向上会議では、4月に実施した学力調査結果を踏まえた今後の学力向上の取組について、また学校運営協議会では、「知」「徳」「体」各面における1学期の取組とその成果・課題と2学期以降の取組について、ご説明いたしました。

会の中で、委員から「学びに大切なのは、意欲である」というご意見をいただきました。このことは、まさに本校が大事にしていることと合致するものです。“やりたい！”“知りたい！”“わかりたい”という学びへの興味関心をいかにして駆り立て、持続させ、内容理解へとつなげるべく工夫し、充実した学びをめざしてまいりたいと思います。

## ありがとうございました

**9月6日（土）の草刈り作業では、早朝より保護者の方、子どもたち、地域の方がたくさんご参加くださいました。また、この日に参加できないということで、事前に草刈り作業をしていただいたご家庭もあります。おかげで、運動場や校舎の周辺がすっかりきれいになりました。ご協力、誠にありがとうございました。**

